

市町村合併問題を考える村民集会

合併問題をディベートで考える

7月14日、公民館で福島大学の松野教授を招いて「市町村合併を考える村民集会」が行われ、村民の代表が合併の長所、短所をディベート（討論）方式で論じ合いました。



▲村民集会のようす、合併賛成・反対の意見がたくさん出されました。

この集会は、合併について住民の理解を深めてもらおうと村が企画したもので、全国的にも珍しい事例となっています。今回ディベートを行ったのは一般村民で構成す

る「村民企画会議」と、役場の「自治体と合併を考える研究会」のメンバー14人で、討論は、メンバー個人の考える合併の賛否にかかわらず、賛成の立場、反対の立場の役割に分かれて行われました。集会では、松野教授の進行のもと、始めに両方の立場からそれぞれなぜ合併に賛成・反対なのかの理由を、経済面、地域特性面等様々な観点から述べ、その後でお互いから次々と反論がだされていきました。

この日会場に訪れた住民らは、相手の理論に次々と反論して進められる討論の様子に興味深く聞いていました。

市町村合併問題を考える村民集会は、8月4日に第2回目が行われており、今度は賛成・反対の立場を変えてのディベートが行われています。

ご寄付ありがとうございます

社会福祉協議会に佐藤公広さん（小宮）から金5万円、松本則子さん（埼玉県）より金3万円、▽いたて福祉会に中村俊一さん（八木沢）から金5万円、菅野操さん（横浜）から金3万円を寄付していただきました。ありがとうございます。

《お詫びと訂正》

7月号21ページ、ふるさと消防団活性化事業の記事で、消防団の、また平成13年度は平成14年度の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

牛肉フェスティバル PART II 開催決定

と き/8月10日(土)
AM11:00~PM11:00
と ころ/村民の森あいの沢

ひとのうごき

(平成14年7月1日現在)

人 口	今月 (前月比)	昨年同期
男	3,476人 (-7人)	3,515人
女	3,493人 (-3人)	3,523人
計	6,969人 (-10人)	7,038人
世帯数	1,777戸 (-3戸)	1,774戸

(平成12年度国勢調査後の人口です)



広報 いわたて

は再生紙を使って作られています

編集
後記

消防操法競技相馬地方大会で村消防団が優勝しました。広報担当になって知ったことですが、団員の方たちは、出染め式、検閲、そして今回の大会と、いつも服装、態度、行動が整然としており、見ていてとてもすがすがしく感じます。それは「自分たちの行動が人命にかかわる」との心構えからくるものなのでしょう。彼らの姿にそんな使命感を感じた大会でした。